

化学消防ポンプ自動車の納入について

1 搭載装備

水のみでは消火が困難な油脂火災などに対応するため、泡消火薬剤を積載し各種泡ノズルで発砲させて泡放水ができ、管内の中小規模化学工場の災害に活用する化学車です。

また、3,500Lの水槽を積載したタンク車として一般火災や水利が少ない場所、高速道路での車両火災等でも有効に対応できます。

2 車両仕様

	新車	旧車
シャシ	7t級	8t級
全長	約7.3m	約7.7m
全幅	約2.5m	約2.5m
全高	約3.3m	約3.2m
水槽容量	3,500L	3,200L
薬液容量	500L	500L



3 納入日 平成30年2月下旬

詳細については、改めて発表いたします。

4 その他の特徴

(1) 全国初導入

車両は、7t級シャシを使用し、全長7.3m、ホイールベース3.8mとコンパクトな車体でありながら通常装備では1,300L水槽のところを約2.5倍の3,500L水槽を装備している 型化学車は、全国初の導入となります。



(2) 富山県内初導入

アルミフレーム工法やアルミニウム製ポンプユニット、FRP製タンクを導入することにより従来品より大幅な軽量化が図られ、水槽の大型化が可能になりました。この仕様は、県内初の導入となります。

- ・アルミフレーム工法の採用により従来フレームの約38%の軽量化
- ・アルミニウム製ポンプユニットの採用で約60%の軽量化
- ・FRP製タンクは、ステンレス製タンクの約70%の軽量化

(3) 新型車装備

車体の左右方向に引出す吸管にすることにより、短時間に吸水作業が出来る装置となりました。また、活動終了後は自動巻取り装置を使用することにより、簡単に給水管を収納することができ、隊員の負担を軽減する仕様となっています。



担当：消防本部防災課

電話 56 - 9483